

第4回「コティ東彩都」運営推進会議録

日時：平成24年6月15日（金）午後2時～3時30分

場所：「コティ東彩都」ダイルूम 和室

出席者 佐保自治会：N様 K様 岩阪自治会：I様 N様
地域包括支援センター：三宅様（欠席）
ご家族：O様 入居者：Y様 コティ東彩都：西浦（純） 織田 榎本CM

現状報告（入居者様）9名 男性3名 女性6名（6月15日現在）

男性：要介護3（86歳） 要介護2（80歳） 要介護2（90歳）

女性：要介護3（74歳） 要介護1（87歳） 要介護2（87歳）

要介護2（90歳） 要介護2（89歳） 要介護1（89歳）

- ・「ターミナルケアに入られている女性」「骨折の再手術のため入院中の女性」について説明をした。委員より「ターミナルケア」について質問があり、悪性リンパ腫が再発したが痛みもなく、家族も積極的治療を望んでおられないため入院が不可となり、当ホームで「看取り」をすることになった経緯と現状を報告。24時間医療連携をしているあいぜん診療所より、5/22に医師より「ターミナルケア支援計画」が出、実践していることを説明した。ほとんど毎晩家族が付き添い、歯科医が週2回程度口腔ケアに来られ、入浴は訪問入浴を利用しておられる。他の入居の方も数人は部屋を訪ねて「だいじょうぶ？」「早く良くなってね」と声をかけられ、手をあげて「大丈夫」と応えられている。
- ・男性は大きなお変わりはない。女性ではアルツハイマーの進行に伴い体調を崩したり情緒不安定になる方がおられる。見舞客が多かったり、スタッフの目がそちらに向きがちなのでさびしがっておられるのかもしれない。

コティ東彩都の取り組み

- ・行事
 - お誕生会
5/25に87歳の誕生日を迎えられたHさん：床に就いておられたため誕生日カードに全員がお祝いの言葉を書いて渡した。
 - 鯉のぼり見学
5/4 芥川の鯉のぼりを見学した。
- ・リハビリ・マッサージ：月曜から金曜まで毎日4名のマッサージ治療師が医療保険にて必要な方に施術。筋力が付き目に見えて容態がよくなった方が多い。デイサービス利用者には、無償で施術してもらっている。
- ・ボランティアの協力（彩都オレンジリングの会・SA歌体操・生活相談員の支援）
- ・菜園：イチゴ・スナックエンドウがたくさん実り、何度も取りに行っては楽しんだ。
- ・花壇：ビオラのハンギングバスケットを10個フェンスにかけ、水やり・花柄摘みをしていただいた。カサブランカが大きな目を出している。ジャガイモ・ミニトマトを植えた。
デイサービスでは、市広報で募集のあった「ゴーヤの緑のカーテン」を育てている。前回の運営推進委員会のときに持って来てくださった「シャガ」をととてもきれいに活かしてくださった。
- ・デイサービスとの交流
まだ利用者の少ないデイサービスの習字や作品作り、レクリエーション等に参加している。

SA 歌体操はみんな楽しみにしており、終わってからの茶話会も盛り上がっている。

希望者に訪問理美容があり、終了後は大きなお風呂にゆっくりくつろいでもらっている。

ご家族・ご入居者様から

- ・家にいるときはほとんど部屋にも籠りっきりだったが、習字など得意な趣味を楽しんでいるのを見てうれしく思う。毎月の写真入りの便りで様子がわかるので安心している。
- ・どういうところかわからずに来たが、いいところではよかったと思っている。

ご意見・ご希望

- ・「看取り」について聞くことができよかった。昔は家で看取ったもの、実践できるのは素晴らしいと思います。
- ・住民票のある方には敬老会の案内が来ると思う、他の方も一緒に出席してもよいと思う。
- ・訪問理美容は地域の者は利用できないか。
→ 自分でお店に行くのが難しい方、という制約がある。

その他、8月1日でオープン1周年となるので、地域の方もお招きして何か行事をしたいとお話ししたところ、七夕・夏祭りやミニ花火大会などご提案いただいた。(彩都では大掛かりな夏祭りがある。佐保では数年前まで近隣の村であったが、参加が少なく中止となっている。)

デーサービスのチラシを佐保地区・岩阪地区とも持って帰っていただいた。

次回予定：8月 17日 金曜日 午後2時～

以 上